

## 令和6年度第1回 旭川市食育推進会議 会議録（要旨）

日時：令和6年7月8日（月）

午後6時30分～午後8時20分

場所：旭川市総合庁舎7階 大会議室A

### 1 開会

- ・開会宣言
- ・議題等の説明
- ・配付資料等の確認

### 2 委嘱状交付

- ・委員就任した16名への委嘱状交付について説明，出席委員への交付

### 3 挨拶

- ・旭川市保健所地域保健担当部長 挨拶

### 4 委員紹介

（資料1 旭川市食育推進会議委員名簿，旭川市食育推進関係部局会議構成員名簿）

- ・委員名簿順に委員各位の紹介 委員挨拶
- ・事務局（関係部局）紹介 関係部局挨拶

### 5 正副会長選出

（資料2 旭川市食育推進会議条例）

- ・正副会長選出
- ・正副会長挨拶

### 6 議事（1）会議の運営等について

（資料3 旭川市食育推進会議の公開等に関する取扱い（案））

- ・事務局から内容を説明し，会議の公開等について案のとおりとした。

### 6 議事（2）報告事項 ア 第4次旭川市食育推進計画について

（冊子 第4次旭川市食育推進計画，第4次旭川市食育推進計画概要版（旭川市の食育）  
（事務局）

- ・第4次旭川市食育推進計画について説明

### 6 議事（2）報告事項 イ 旭川市食品ロス削減推進計画について

（冊子 旭川市食品ロス削減推進計画，旭川市食品ロス削減推進計画概要版）

(事務局)

- ・旭川市食品ロス削減推進計画について説明

6 議事(2) 議題 ア 令和5年度食育関係事業実績及び令和6年度事業計画について

(資料4 令和5・6年度 市の主な食育関係事業一覧)

(資料4-2 あさひかわ食育推進月間実施要綱)

(事務局)

- ・資料に掲載の事業の中から各部局1事業程度、食育関係事業を説明。

【御意見・御質問及び回答】

(A委員)

- ・いつも広報誌で市の活動や行事はチェックしているが、改めて事業一覧を見て、正直驚いた。素晴らしいなと思った。もう、ほぼ完璧な感じなので。
- ・うちのお店の空いたスペースや調理実習室を貸すなど色々と協力できることはあるので、職員の皆さんから遠慮なく申し付けいただきたい。

(会長)

- ・食育Instagramを開設したとのことで、今後運用していくことになると思うが、今現在、フォロワー数や閲覧数はどのような状況か。

(事務局)

- ・現在のフォロワー数は80弱程度。旭川短大の学生の皆様に朝ごはんレシピの動画作成をしていただいているが、その動画は200~400回程度再生されている。

(会長)

- ・見てもらわないと周知できないので、まずはフォロワー数を増やすというところが喫緊の課題のような気もする。そのために必要なことは我々では思いつかないこともあるので、市民の方から意見をいただくことが一番直結するかと思う。難しいことではあるが、何か意見をいただけると。

(B委員)

- ・前回の食育推進会議に参加した際に、いよいよInstagramを開設するということで、投稿する予定の動画を委員の皆さんに見ていただいた。その際に、委員の方から子どもが一人でできる調理法とか、食材もハム1枚10gだから10gと書いてしまうところをハム1枚と書いた方が良いでしょう、という具体的な見る方目線のご指摘をいただいて、それは参考にして反映した経緯がある。
- ・皆さんも何かお気づきのことがあればいつでも教えてもらえると嬉しい。

(会長)

- ・まずは皆さん、インスタのフォローからしていただければと思う。

(C委員)

- ・学校教育部の取組の中で学校給食を通して地域の農業生産者の皆さんと交流する取組を実施したということであるが、生産者の方から直接お話を聞ける機会は、熱い思いが聞け、子どもたちにすごく伝わるのかなと思う。りんごは2校、米は1校で実施しているが、これは毎年行う形で考えていくのか、各学校、順番に行うとか増やしていくとか構想があるのか。

(事務局)

- ・今後、実績を増やすように取組を進めていきたい。

(会長)

- ・D委員にお伺いするが、旭川市の食育活動を聞いて、海外と比べてどのような違いがあるか。

(D委員)

- ・スウェーデンの料理は本当に塩辛くて、日本に戻ってきたときに優しい塩加減であると感じた。どうしてそうなっているのか、日本では施策が為されていて、健康に意識が向いているので良いのか。何が違うのか比較してみたが、何回か会議に出席させてもらって、もう少しデータを集めて分析してから発言させてもらいたい。

## 6 議事(2)議題 イ 令和5年度食品ロス削減関係事業実績及び令和6年度事業計画について

(資料5 令和5・6年度 市の主な食育関係事業一覧)

(資料5-2 フードドライブの結果について)

(事務局)

- ・資料に掲載の食品ロス削減関係事業の中から3事業を説明

### 【御意見・御質問及び回答】

(会長)

- ・資料5-2, 参考3 (旭川市内のイオン各店の回収状況) の見方を教えてほしい。表の一番下に7日間計228, 1日平均32.6とあるが、この数字は品目数か。

(事務局)

- ・品目数である。例えば10kgあるようなものでも1点, 50gでも1点と数えている。

(会長)

- ・この回収された食品は、基本的にはもう全て困窮者に提供したり、こども食堂に提供されたりしたということか。

(事務局)

- ・こちらの民間の取組についても、回収された食品は市内のフードバンク事業者に引き渡され、そちらでもう一度提供できる食品かどうかを確認した上で、包括ケアセンターや社会福祉協議会などを介して生活困窮者に渡ったり、あるいは一部こども食堂の方にも提供されたりしていると聞いている。

(会長)

- ・資料5，事業一覧の3ページNo1にある「食品関連事業者と連携した家庭向けの食材有効活用の紹介」のところで、食品ロス削減のクッキング動画を制作して提供しているが、YouTubeの登録者数は伸び悩んでいるようである。今後これが改善していくことも非常に重要なところであると思う。
- ・食品ロス削減に関しては、第4次旭川市食育推進計画の30ページに指標項目「食品ロス削減のために何らかの行動をしている市民の割合」がある。現状値は93.7%とあるが、国の食育推進計画の値を見ると、国民全体では76%ぐらいである。つまり旭川市民は食品ロス削減のための取組を個人的に色々行っていることが、この数値から見て取れる。目標はこれを100%にするということで、より一層この食品ロスに関してどういった取組ができるかを会議の中で話し合っていければ良いと思う。学校現場、特に給食における食品ロス削減に関して、児童生徒に向けて何らかの取組等も行われていると思うが、現状、児童生徒は食品ロスに対してどこまで関心があるのか。

(E委員)

- ・子どもたちの給食の様子を毎日見に行っているが食品ロスについて考えている子どもは特に見られないので、こちらから残食の話をしたり、校内放送を流したりして取り組んでいる。でも、子どもたち自身にはまだ浸透していないのかなと思う。

(会長)

- ・そのような説明があったときに、僕たちは短期的には残さず食べることも多いと思うが、長い目で見ると嫌いなものは残す。その意味では食品ロスの削減に向けた活動には、まだまだ余地があるのかなというところである。

(F委員)

- ・食品ロス削減の絵画コンクールを予定している。学校にお願いに行こうと思うが、担任の先生の関心によって応募が多かったり少なかったりということがあると聞く。応募の依頼は教育委員会に持って行けばそれで済むのか、それとも各学校を回らなくてはいけないのか学校関係の方に聞きたい。

(副会長)

- ・学校には、食品ロスに限らず、たくさんの作文や絵画の募集が教育課程の中ではやり切れないくらいやってくる。そのため、子どもたちに呼びかけて集まったものを提出する形を取らせていただいている学校の現状もわかっただけだと思います。
- ・絵画のような限定されたものではなく、幅広く、食品ロスを子どもたちに教育の一環と

して根付かせていくことも大切なのではないか。コンクールのような限定的なものではなく、もっと継続的な活動が必要なのかなとも考えているところである。

(F委員)

- ・コンクールにこだわっている訳ではないが、何か催しをすることによって子ども達に関心をちょっとでも持ってもらえたらというのが私たちの考え。先生方に負担のないような形で進めていこうと思う。

(A委員)

- ・食品ロス削減やフードドライブについて、事務局からイオンの取組紹介があったので、コープさっぽろの取組も説明させていただく。お店にPOITO(ポイト)を置き、生野菜やデリカの商品を入れると微生物の力で分解され、水として排出できるようになっている。各店舗に入っているの、見学すると食品ロスを身近なものに感じていただく機会になると思う。
- ・宅配トドックという事業で、誤発注などにより店に戻されたものは商品としては出せないことになっている。そのような商品は全道に30箇所程度ある児童養護施設に年間7,000万円ぐらい寄付をさせていただいている。生の野菜は要望もあるが、衛生管理上難しい。他に、期限の近いものは値引きで皆さんに買っていただけるようにしているが、更に、カメラで上から撮ってお客様が手に取らないものとか色々な情報をもとに買ってもらえないような量は作らない等の取組をしている。

(会長)

- ・事務局から話のあったイオンのフードドライブの取組は、イオンと市のどちら側からお願いをしているのか。

(事務局)

- ・これはイオンが自主的に行っている取組について市で内容を確認させていただいたので、市が直接実施に関与した取組とはなっていない。
- ・補足になるが、先ほどコープさっぽろの方からフードドライブの報告があったが、他にもアークス等でも回収して提供するような取組はあり、民間の団体ではもう少し幅広く取組が行われている。イオンから実績の報告をいただけたので、資料では参考に市の取組と比較しているが、これだけに限定されるものではない。

## 7 その他

(参考資料 あさひかわ健幸アプリチラシ、旭川市の食育Instagramチラシ)

- ・事務局から「あさひかわ健幸アプリ」と「旭川市の食育Instagram」について紹介
- ・事務局から連絡事項伝達

## 8 閉会